

教 科	工 業	科 目	製 図	単位数	2 単位
学 科	機械造船科	学 年	3 学年	コース	造船コース
学習目標	1 造船におけるC A Dを習得させる。 2 3次元C A Dの基本的な操作を身に付けさせる。				
学習内容	学習項目			評価規準【評価の観点】	
	IV コンピュータによる設計・製図 第9章 コンピュータによる設計・製図			・コンピュータの基本的な操作方法を身につけている。 【A・B・C・D】	
	II 造船製図 第6章 船舶構造図			・線の種類を適切に選択し、船舶構造図を製作することができる。 【B・C・D】	
	1 3次元C A Dの操作方法			・3次元C A Dの基本的な操作方法を身につけている。 【A・B・C・D】	
	2 3次元C A Dによる船体製図			・アセンブリを活用し、構造図を製作することができる。 【A・C・D】	
評価の観点	【A】関心・意欲・態度 【B】思考・判断・表現 【C】技能 【D】知識・理解				
評価方法	作図の提出、出席、定期休業中の課題、授業態度・意欲による総合評価				
教科書等	SAIL TO THE FUTURE 造船製図 (一般社団法人日本中小型造船工業会 全国造船教育研究会)				
備 考	製図は機械造船科コース科目であり、造船コース対象に実施する。				

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。